ガバナー月信

GOVERNOR'S MONTHLY LETTER

2010-2011

8 vol.2

地域を育み、大陸をつなぐ

国際ロータリー第2660地区

2010～11年度ガバナー 松本　新太郎

会員増強・拡大月間にあたって

国際ロータリー 第2660地区
ガバナー　松本　新太郎

7月からロータリーの新年度が始まり、翌8月は「会員増強・拡大月間」にあたっています。私観を申し上げれば「会員増強」はロータリークラブにとって、年間を通じての最重要事項であって、通年の活動を続けていくべきと思っております。ただ8月は新年度のスタートダッシュの意味合いからも、どうぞ特にご尽力をいただきますよう、お願い申し上げます。

さて、今年2月に開催された当地区2009 ～ 2010年度地区大会の中で、RI会長代理のビチャイ・ラタクル氏は、日本での会員数減少に多大の懸念を表明されました。ここ数年間で5000人の会員が減少し、これは実にタイ一国の会員総数に匹敵するそうです。その原因については様々な意見がありますが、現実に会員数減少は深刻さを増すばかりです。

そこで今年度、皆様にご提案申し上げたいのですが、高齢化による自然減などをカバーした上で、各クラブ1名以上の新会員を受け入れていただきたいのです。第2660地区の85クラブがこの目標を達成し、さらに日本全国、世界各国でも同様の実績を挙げることができれば、まさに「地域を育み、大陸をつなぐ」高邁な精神にもつながることでしょう。

新会員勧誘のためには、ロータリークラブがいかに楽しい場所であり、かつ社会的にも有意義な組織で取り組みがいのある活動を行っているかを、皆様お一人おひとりが今一度見つめ直していただいた上で、十分に説明を尽くして理解してもらうことが求められます。

その一助になればと、5月には地区のクラブ奉仕・拡大増強委員会が中心となって「クラブ奉仕・会員増強セミナー」を開催していただきました。ぜひお役立ていただき、各クラブに新しい仲間を迎えていただくことを願ってやみません。

GOVERNOR'S MONTHLY LETTER

CONTENTS

ガバナーメッセージ　会員増強・拡大月間にあたって　ガバナー　松本 新太郎	1
ロータリーにルネッサンスを… 真の会員増強を目指して…　クラブ奉仕・拡大増強委員会 委員長　安養寺 敏彦	2
モントリオール国際ロータリー年次大会　鈴木　洋	3−4
2010~2011年度 第2660地区 ガバナー補佐便り	5−6
青少年交換プログラム 2011~2012年度　派遣学生募集要項　地区青少年交換委員会 委員長　金本 恒二郎	7
新しい表彰プログラム 「クラブ・ビルダー賞」　ガバナー　松本 新太郎	8
各クラブ創立日・認証日一覧表	9−10
文庫通信	11
敬弔／お知らせ	12
ガバナー事務所案内	

ロータリーにルネッサンスを…
真の会員増強を目指して…

クラブ奉仕・拡大増強委員会
委員長　安養寺　敏彦
（交野RC）

第2660地区、松本新太郎ガバナーの設定された目標は85名以上の純増であります。地区のクラブ数は85クラブ、各クラブ１名の純増で達成できます。

ロータリーの会員数は14年間連続で減少しており危機的状況にあることを再認識していただき、各クラブの会長、拡大委員長が熱意を込めて熱く語り続けていただければ達成できると信じます。

魅力あるロータリー・入会したいロータリーに再生すべく８月の会員増強月間は勿論、事あるごとに熱く語り続けていただけるように活動をお願いいたします。

各クラブの会員増強に対する意識改革を促すために、次年度に入る前の2010年５月29日（土）にYMCA会館において、2010－11年度のための会員増強セミナーを「ロータリーにルネッサンスを・・・真の会員増強を目指して・・・」のテーマで第2710地区パストガバナーの西村栄時氏をお招きして講演いただき勉強しました。

1. 目標を立てる。
2. 会長を筆頭に増強チームを立ち上げる。
3. 新会員候補者の情報を集める。
4. 新会員候補者を例会や懇親会に招待する。
5. その後、熱意を込めて入会のフォローをする。

会員数を整えるための入会促進でなく、男女を問わずロータリーに相応しい人、大成した人だけでなく、将来成長が期待される人に、その人にとって、ロータリーにとって必要であると思われる人にアプローチを・・・。

入会式の一例

○入会式はスタンディングオベーションで熱意を込めて歓迎の拍手をする。
○「入会にあたって」（参考）を読み上げ新入会員に感動をあたえるセレモニーをする。

会長の熱い思いと熱意で第2660地区の拡大目標85名以上は必ず達成できます。

会員拡大をされたスポンサーの方には松本新太郎ガバナーより敬意を表し表彰バッジを授与させていただきます。

モントリオール国際ロータリー年次大会

鈴木　洋
（八尾東RC）

八尾東RCからの参加者：
池本繁喜（PP）　森下慶治（PP）　桑田タア子（P）
石川義一（幹事エレクト）　鈴木洋（AG）

2010年6月20日～23日に「国際色あふれる体験」と銘打って開催された、カナダ・モントリオール（仏語圏）におけるRI年次大会に参加しました。私たちは八尾東RCの女性1名、男性4名の小グループでしたが、世界のロータリアンと共に「joie de vivre（生きる喜び）」を体感しました。来年は米国ニューオーリンズで開催されますが、第2660地区は近藤RI理事輩出地区として多数の参加を期待されています。大会参加経験者は、進化するロータリーを、初めての方はロータリーの素晴らしさを是非体験して下さい。

1. 国際大会

①日本人朝食会（6月20日（日）6時30分～8時）

日本のロータリアン約700名が早朝にもかかわらず集う、まるで小さな地区大会のような催しでした。青森県（八戸RC）出身の黒田RI理事の司会により、ジョン・ケニー会長、サブーRIPP、K・R・ラビンドランRI理事（スリランカ）、李東建RIPP、エド・フタ事務総長（ハワイ）、近藤RI理事エレクト（第2660地区）等々、そうそうたる方々のお話があり、あっという間の90分でしたが、内容は豊かで学ぶべきことの多い朝食会でした。当地区の大谷G、松本GE、横山PGをはじめ多くのPG、G、GEの皆様が参加されていました。

②本会議（6月20日（日）18時30分～21時）

私たちは第二セッション（夜の部）に参加しましたが、第一セッションと合わせて約18,000人が参加し、米国、カナダに次いで参加者第三番の日本からは約3,000人が集まりました。大阪大会の四万人参加がいかに偉大だったかを改めて感じました。会場は市内中心部にある「ベルセンター」で、私たちの宿泊ホテルから徒歩10分の便利な場所でした。ロバートS・スコット大会委員長の歓迎挨拶に始まり、国旗入場そしてジョン・ケニーRI会長の基調講演のあと、5人組の歌手グループ「ケルティックサンダー」による余興を楽しみました。多くの分科会でいろんな議論をする関係上、本会議はエンターテイメント要素が強くなるのはやむを得ないのかな？と感じました。

③友愛の家

社交の場としての「友愛の家」では約170のブースがあり、日本からはお隣の第2650地区(京都、滋賀等)と東北地方の地区との2地区のブースがありました。新しい「Eクラブ」が出展していたことはロータリーの進化を感じさせられました。

2. モントリオール紹介

東西約25km、南北30kmの島で、1642年にセントローレンス川をさかのぼってきたフランス人が「ビルマリー」という町を造りました。以後港湾都市として発展し、フランス語を母語とするフレンチカナディアンが8割をしめる人口300万人の都市です。

3. 大会プラス

モントリオールでは市内観光とセントローレンス川90分クルーズを楽しみ、ナイアガラでは丸一日カナダ、アメリカそして船上の三方から滝を堪能しました。池本会員の娘さん家族が住むバンフでは、カナディアンロッキーの「森と湖と氷河」を満喫しました。ロータリーの世界大会は参加して学び、世界の仲間と友情を深め、そして旅行を楽しむことだと思います。お隣第2640地区の「堺フェニックスRC」のメンバーからは次年度、日本で2人目の女性ガバナーが自クラブから出ることを聞かされ驚きました。

本会議会場

日本人朝食会

友愛の家

本会議

バンフの山々

2010~2011年度
第2660地区 ガバナー補佐便り

IM第1組ガバナー補佐　宮 内 敏 光　（豊中南RC）

松本新太郎ガバナーを補佐し、ガバナーの方針であります「もう一度ロータリーを考えて見ませんか」の精神にもとづいて、ロータリーの原点に思いを寄せ、微力ながら一年努力してまいりますので、何卒よろしくお願い申し上げます。

IM第2組ガバナー補佐　北 田 他実夫　（高槻東RC）

昨年度、大森ガバナー補佐と共にエレクトとして各クラブを訪問しました。各クラブにはそれぞれの伝統と歴史があり、各々の実情にあわせ、特色を発揮され実績を積まれております。

ロータリーの主体は各クラブにあります。更に良き活動をする為に松本ガバナーのテーマである「ロータリークラブをもう一度考えてみませんか」と提唱する7つの事項の実現に向け、ガバナーと地区とクラブとの架け橋になれるよう、微力ながら努力するつもりでおります。皆様のご指導とご協力をよろしくお願いします。

IM第3組ガバナー補佐　西 原 房 三　（守口RC）

前任の西垣ガバナー補佐と共に第3組11クラブの新旧会長、幹事役員の皆様と懇談し、親近感と共に得た友情を活かし、私の責任を果たして参る所存です。

ＲＩのテーマを尊重し、松本ガバナーの「ロータリークラブについてもう一度考えて見ませんか」という時節を得た方針のもと、各クラブの奉仕活動や問題点を話し合い、ガバナーと地区との連携を深め、より良いロータリー活動が出来るよう寄与したいと考えています。皆様のご協力よろしくお願い致します。

IM第4組ガバナー補佐　山 片 重 房　（東大阪みどりRC）

IMならびに地区の方針については、全クラブを訪問される松本新太郎ガバナーが直接お話しになりますから、補佐の役割は各クラブの運営と活動状況を正確に汲み取り、その取り組みについてガバナーに報告するという基本活動に尽きます。

松本ガバナーは、ロータリーの原点を見直すとの姿勢を示しておられますので、クラブ訪問に際しては、クラブの自主自立と地区内での役割を含めたロータリーの原点について、共通の認識を深めることができるよう努めたいと願っています。

IM第5組ガバナー補佐　山 田 崇 雄　（大阪北梅田RC）

ガバナー補佐の役割は地区組内のクラブに訪問し、例会の把握とクラブの活動計画・現況等をRIのテーマ並びに地区ガバナーの方針に照らし合わせて拝聴し、クラブ運営上の問題点を一緒に考え、ガバナー公式訪問等のガバナーアドバイスのお役に立つことと思っています。

特に今期、松本新太郎ガバナーの方針「ロータリークラブについて、もう一度考えてみませんか」は、マンネリ化が叫ばれるロータリーの現状にあって、現実を直視し考察を深める様、私達に投げかけられた貴重な一石であると思います。ロータリーライフが会員にとってより素晴らしいものである為に、クラブアッセンブリーでの議論のベースにして行きたいと思います。どうぞ宜しくお願い申し上げます。

IM第6組ガバナー補佐　高 島 凱 夫　（大阪中之島RC）

今年度、ガバナー補佐という重責を承ることになりました。ロータリークラブが発足し、時代が経過しようとも、根本精神は不変であると思います。松本ガバナーの方針である「ロータリークラブについて　もう一度考えてみませんか」を噛みしめ、様々な状況で振り返ってみることが肝要かと考えます。重里直前ガバナー補佐に懇切なご指導を賜りましたが、元来浅学なうえ、不勉強なため如何なる１年になるか甚だ不安です。皆様方のご指導、お力添えをお願い致します。

IM第7組ガバナー補佐　田 中 壽 秋　（大阪なにわRC）

2010 ～ 2011年度IM第7組のガバナー補佐（AG）の役目を承りましたが、この１年間AGの役目を果たせるのか心配しているところです。2009 ～ 2010年度の青木AGからご指導をいただきながら、一緒に第7組の各クラブ訪問をさせていただき、また地区のさまざまな会合に出席して、AGの役目の大きさに気を引き締めているところです。

2010 ～ 2011年度の松本ガバナーは、「ロータリークラブについて、もう一度考えてみませんか」というテーマを掲げ、7項目の提案をしています。この松本ガバナーの7項目の実践に微力ながら尽くして、職務を達成したいと思います。皆様のご指導、ご協力をお願いいたします。

IM第8組ガバナー補佐　泉　　博 朗　（大阪住吉RC）

松本ガバナーの方針は「ロータリーの原点を見つめ直しましょう」ということですが、それは「ロータリーを楽しむ」ということにつながります。本年度は会員の皆様がロータリーを楽しむことを一緒に考えていきたいと思います。前任の藤田ガバナー補佐様にはいろいろとご指導をいただきましたがまだまだ未熟でございます。

会員減少の折でございます。今こそIM第8組の各クラブが協力し合うことが必要であると感じております。各クラブの地区の橋渡し役としてご利用いただければと思っておりますので、よろしくお願いいたします。

青少年交換プログラム
2011~2012年度　派遣学生募集要項

地区青少年交換委員会
委員長　金本　恒二郎
（大阪天王寺RC）

青少年交換プログラムは、1920年代にヨーロッパでロータリアンの子供同士を交換し、互いにホームステイさせ合って我が子のように育ててみようという試みに端を発しています。子供達が、異なる国で異なる文化や人々と生活することを通じて国際理解を深め合える良い機会となっていました。こうした青少年の交換を通じて、国際ロータリーの究極の目的であるところの世界の平和と繁栄を達成しようという理念に基づき、1972年、青少年交換プログラムはRIの定める正式プログラムとなりました。近年、このプログラムにより、年間約8000名の若き親善大使達が世界中で交換されています。

このプログラムは、短期間の海外研修や海外生活体験といった表面的な交流とは異なり、約1年間を通じて派遣先の3～4軒の家庭（ホストファミリー）にホームステイしながら、各ホストファミリーの家族の一員として生活するとともに、現地の高校にも通って数多くの友人や人々との触れ合いを経験するというものです（なお、夏休み限定の短期プログラムもあります）。

高校生という若い多感な時期に、旺盛な吸収力を似て異文化に接することは、互いにの立場や国・地域の違いを認め尊重し合って国際理解と平和を推進するうえで有意義な体験、絶好の機会になります。また、自分自身についても多くのことを発見することになります。このプログラムは、参加する青少年のみならず、受入ホストクラブの（従って派遣スポンサークラブの）ロータリアンはもちろん、受入先の学校や地域の人々との交流を通じ、受入先の各関係者に対しても国際理解を深めるという大きな恩恵をもたらすことになります。

異なる言語の国や地域に単身で派遣された当初、現地の人々と充分なコミュニケーションを交わすこともできず、祖国の家族や友人から遠く離れて生活をする訳ですから、辛く寂しい思いをすることになるでしょう。しかし、言葉は2～3ヵ月でかなり理解できるようになり、1年後には、多くの友人を持つ国際感覚を身につけた頼もしい若人として成長して日本に戻ってきます。

青少年交換プログラムは、ロータリアンの子弟らが参加できる、唯一のRI正式プログラムです。ロータリアン自身のお子様、お孫さん、親戚の子供等で派遣時に高校生であれば誰でも候補生となれます。また、地域の高校に依頼し派遣生徒を推薦してもらうこともできます。

各クラブの関係者各位におかれましても、こうした青少年交換プログラムの趣旨・目的をご理解下さり、ふるってご参加されるよう、そして、次代を担う青少年の育成にご協力下さるようお願い申し上げます。

1. 主な交換相手国

①アメリカ　②カナダ　③フランス　④台湾　⑤ベルギー　⑥スイス　⑦フィンランド　⑧スウェーデン　⑨チェコ　⑩ハンガリー　⑪ポーランド

2. 交換期間

●長期交換　2011年8月出国 ～ 2012年6・7月帰国
●短期交換　2011年7・8月出国 ～ 同年8・9月帰国

いずれも採用及び派遣先の決定は青少年交換委員において行います。

3. 交換内容

各々の派遣先のご家庭でホームステイをし、現地の高等学校に通学します。現地の言葉を学び、人々と交流し、その文化や習慣、歴史を学ぶと共に、日本の文化や伝統、国情を伝え、青少年大使としての国際理解と親善に務めます。

4. 費用

プログラム参加費（¥100,000）、派遣先までの往復旅費、保険料、現地での諸雑費は本人（保護者）の負担とします。現地での生活費、教育費（高校）の全額及び少々の小遣いは、ホストロータリークラブが負担します。

5. 応募資格

⑴出発時、16 ～ 18歳の高校生であること。
⑵健康で礼儀正しく、水準以上の学力を持ち、外国語の習得に意欲的な学生であること。学業成績は、学年で1/3以内の者。（在学高校により差があるので、相談に応じます）
⑶学校長の推薦と、1年間の派遣先での修学許可が得られる学生であること。（ただし、短期交換は除きます。派遣中における単位取得の可否、単位数等については、通学中の学校にご確認下さい）
⑷ロータリークラブの推薦が得られる学生であること。

6. 応募期限

●長期交換　2010年9月30日（木）必着
●短期交換　2011年4月頃まで随時

7. 応募方法

応募者は、スポンサークラブを通じて地区青少年交換委員会またはガバナー事務所にお申し込みください。

なお、申込書はガバナー事務所までご請求ください。

8. 来日学生の受入

原則として、派遣学生を送り出したロータリークラブは、交換相手国より来日学生を受け入れなければなりません。

＜お問い合わせ＞
＊国際ロータリー第2660地区　ガバナー事務所
担当：今井
〒541-0052
大阪市中央区安土町1−5−11　トヤマビル東館6F
Tel：06−6264−2660　Fax：06−6264−2661

新しい表彰プログラム「クラブ・ビルダー賞」

国際ロータリー 第2660地区
ガバナー　松本　新太郎

新しい表彰プログラム「クラブ・ビルダー賞」についてお知らせいたします。

このプログラムへの参加に関する具体的な指針については、推薦書式（ウェブサイト http://www.rotary.org/ja/members/generalinformation/awards/pages/ridefault.aspxに掲載されています）をご覧ください。

クラブ・ビルダー賞　概要

クラブ・ビルダー賞は、ロータリー・クラブをサポートし、強化するにあたって大きな影響をもたらしたロータリアンを称えるものです。毎年、地区ガバナーが、1地区につき1名の候補者を推薦することができます。

候補者は以下の条件を満たしていなければなりません。

- 会員歴10年以上で、瑕疵なき正会員であること
- クラブ会長を務めた経験があること
- 推薦される直前の過去3年間に、少なくとも会員30名のロータリー・クラブの会員であること

以下のロータリアンは本賞の受賞資格がありません。

- 現クラブ会長
- 現職、次期および元地区ガバナー
- 現職、次期および元RI理事

候補者は以下を達成していなければなりません。

- 少なくとも5名の会員を個人的に勧誘して入会させること。また、本賞の候補者として推薦される時点において、入会させたこれらの会員すべてが正会員としてとどまっていること
- 所属クラブでロータリーの研修に参加したことがあること
- クラブレベルで少なくとも1つの意義ある職業奉仕プロジェクトに参加したことがあること
- 推薦される直前の過去3年間に、少なくとも2回の地区会合に出席していること

資格を有する候補者は、所属クラブ（3年に満たない新しいクラブの会員は、過去に所属していたクラブ）の3名の元クラブ会長から推薦を受けなければなりません。地区ガバナーは、3名の元ガバナーから成る選考委員会を結成し、地区の候補者を選出します。地区ガバナーは1名の候補者を推薦することができ、推薦書式を **11月1日** までに国際ロータリーへ提出しなければなりません。

各クラブ創立日・認証日一覧表

クラブ名	創立年月日	認証日	周年	入会金	年会費	ビジターフィー	備　考
大　東	1967年12月26日	1968年 1月24日		¥150,000	¥240,000	¥3,000	
大東中央	1996年 3月14日	1996年 4月16日	15周年	¥100,000	¥240,000	¥3,000	
東大阪	1957年 6月 4日	1957年 6月17日		¥120,000	¥320,000	¥4,500	
東大阪中央	1972年2月20日	1972年 3月 3日		¥100,000	¥285,000	¥4,500	
東大阪東	1965年 3月 4日	1965年 4月28日		¥100,000	¥300,000	¥3,000	
東大阪みどり	1998年9月24日	1998年10月28日		¥100,000	¥320,000	¥3,000	
東大阪西	1985年 3月18日	1985年 3月29日		¥100,000	¥300,000	¥4,000	
枚　方	1961年 2月28日	1961年 4月 3日	50周年	¥200,000	¥250,000	¥3,000	
茨　木	1959年12月23日	1960年 2月 9日		¥100,000	¥260,000	¥3,000	
茨木東	1974年 2月14日	1974年 3月 8日		¥100,000	¥260,000	¥3,000	
茨木西	1993年12月8日	1993年12月21日		¥150,000	¥290,000	¥4,000	第3週は¥2,000
池　田	1954年 4月24日	1954年 5月 4日		¥150,000	¥300,000	¥3,500	
池田くれは	1984年 4月16日	1984年 4月24日		¥100,000	¥260,000	¥3,500	
門　真	1969年 4月17日	1969年 6月13日		¥100,000	¥300,000	¥3,500	第2・4週は¥2,500
交　野	1984年 6月25日	1984年 6月28日		¥150,000	¥220,000	¥3,000	
香里園	1995年 4月29日	1995年 5月31日		¥100,000	¥250,000	¥3,000	
くずは	1974年 5月30日	1974年6月25日		¥200,000	¥280,000	¥3,000	
箕　面	1969年 4月17日	1969年 5月 9日		¥150,000	¥150,000	¥3,500	
箕面中央	1980年 6月13日	1980年 6月13日		¥100,000	¥336,000	¥3,800	
守　口	1961年 3月20日	1961年 4月24日	50周年	¥100,000	¥280,000	¥3,000	
守口イブニング	2000年11月2日	2000年11月22日	10周年	¥100,000	¥300,000	¥3,000	
寝屋川	1969年 4月18日	1969年 4月25日		¥100,000	¥290,000	¥3,000	
大　阪	1922年11月17日	1923年 2月10日		¥200,000	¥320,000	¥4,700	
大阪阿倍野	1979年 5月 9日	1979年 6月 6日		¥150,000	¥300,000	¥4,500	第2週は¥2,800
大阪中央	1984年 1月26日	1984年 2月 6日		¥250,000	¥300,000	¥4,000	第2・4週は¥3,000
大阪堂島	1987年 6月15日	1987年 6月29日		¥200,000	¥300,000	¥4,000	
大阪フレンド	1999年 6月 3日	1999年 6月23日		¥50,000	¥360,000	¥4,500	月1回軽食¥3,500 隔月1回¥4,800
大阪阪南	1969年 6月10日	1969年 6月21日		¥100,000	¥320,000	¥4,500	
大阪東	1957年 6月 6日	1957年 6月17日		¥100,000	¥280,000	¥4,700	
大阪東淀ちゃやまち	1970年 6月26日	2009年 5月18日		¥200,000	¥300,000	¥4,000	
大阪平野	1975年 2月20日	1975年 3月29日		¥200,000	¥340,000	¥4,500	最終週は¥2,800
大阪本町	1991年 3月26日	1991年 6月24日	20周年	¥50,000	¥220,000	¥4,800	月1回¥3,800
大阪イブニング	1986年 1月23日	1986年 2月17日		¥150,000	¥364,000	¥4,000	第3週は¥3,000
大阪城南	1969年 5月30日	1969年 6月13日		¥100,000	¥150,000	¥4,500	
大阪城東	1973年 4月27日	1973年 6月 7日		¥150,000	¥340,000	¥4,600	
大阪柏原	1970年 6月 1日	1970年 6月17日		¥100,000	¥280,000	¥3,000	
大阪北	1952年12月16日	1953年 1月16日		¥150,000	¥300,000	¥4,200	
大阪北梅田	1992年 1月20日	1992年 2月17日		¥100,000	¥150,000	¥4,400	最終週は軽食¥3,000
大阪御堂筋	1993年 1月28日	1993年 3月 9日		¥150,000	¥300,000	¥4,800	第1例会日は¥3,800
大阪南	1952年12月16日	1953年 1月16日		¥150,000	¥300,000	¥4,500	
大阪中之島	1992年10月29日	1992年11月20日		¥100,000	¥300,000	¥4,000	
大阪難波	1976年 8月 5日	1976年 8月27日		¥100,000	¥330,000	¥4,500	最終例会日は¥2,700
大阪なにわ	1984年 2月23日	1984年 3月 5日		¥150,000	¥360,000	¥4,800	

クラブ名	創立年月日	認証日	周年	入会金	年会費	ビジターフィー	備　考
大阪南西	1974年 6月10日	1974年 6月17日		¥100,000	¥310,000	¥4,500	最終例会日は¥2,700
大阪ネクスト	2007年10月13日	2007年11月 7日		¥10,000	¥60,000	¥1,000	食事用意なし
大阪西	1957年 6月 4日	1957年 6月17日		¥150,000	¥280,000	¥4,700	
大阪大手前	1983年 3月18日	1983年 4月 6日		¥200,000	¥300,000	¥4,700	
大阪大淀	1973年 2月22日	1973年 3月20日		¥200,000	¥320,000	¥4,800	月1回は¥3,500
大阪リバーサイド	1980年 4月10日	1980年 4月29日		¥200,000	¥300,000	¥3,000	最終週は¥2,000
大阪咲洲	1995年10月11日	1995年10月31日		¥200,000	¥300,000	¥4,000	
大阪西北	1969年 5月27日	1969年 6月13日		¥200,000	¥270,000	¥4,700	月1回は¥3,300
大阪西南	1969年 5月21日	1969年 6月 9日		¥150,000	¥280,000	¥4,700	
大阪船場	1988年 5月23日	1988年 6月 3日		¥150,000	¥320,000	¥4,800	
大阪心斎橋	1970年11月10日	1970年11月19日	40周年	¥150,000	¥300,000	¥4,300	月末は軽食¥3,300
大阪城北	1977年 6月29日	1978年 2月20日		¥200,000	¥300,000	¥4,000	
大阪そねざき	1994年 3月 2日	1994年 3月16日		¥250,000	¥320,000	¥4,700	月1回は¥3,300
大阪住之江	1975年 3月24日	1975年 4月27日		¥100,000	¥340,000	¥4,500	最終例会日は¥2,800
大阪住吉	1961年 2月14日	1961年 4月 7日	50周年	¥150,000	¥320,000	¥4,500	
大阪天満橋	1967年11月 4日	1967年12月21日		¥200,000	¥300,000	¥4,700	
大阪天王寺	1988年 9月10日	1988年 9月26日		¥50,000	¥400,000	¥4,500	第1・3週は¥2,800
大阪東南	1985年11月26日	1985年12月10日	25周年	¥150,000	¥120,000	¥4,600	
大阪鶴見	1984年 7月10日	1984年 8月 6日		¥200,000	¥300,000	¥4,000	
大阪梅田	1977年 6月29日	1977年 7月30日		¥100,000	¥320,000	¥4,800	月1回は¥3,500
大阪梅田東	1988年 5月20日	1988年 6月 1日		¥200,000	¥300,000	¥4,000	
大阪うつぼ	1981年 4月17日	1981年 4月28日	30周年	¥100,000	¥352,000	¥4,500	年会費に会食費含む
大阪淀川	1961年 1月14日	1961年 3月28日	50周年	¥200,000	¥300,000	¥4,000	
大阪ユニバーサルシティ	2001年 3月27日	2001年 5月 2日	10周年	¥200,000	¥240,000	¥4,000	軽食日は¥3,000
千　里	1973年 6月12日	1973年 6月28日		¥200,000	¥240,000	¥4,500	
千里メイプル	1998年 6月13日	1998年 6月24日		¥150,000	¥300,000	¥4,000	最終例会日は¥3,000
摂　津	1970年 9月26日	1970年10月 9日	40周年	¥100,000	¥270,000	¥3,000	月1回は¥2,000
四条畷	1977年11月30日	1978年 2月 3日		¥50,000	¥200,000	¥2,000	
新大阪	1985年 5月 8日	1985年 5月17日		¥100,000	¥300,000	¥4,000	
吹　田	1958年12月18日	1959年 4月15日		¥150,000	¥240,000	¥3,000	
吹田江坂	1990年 2月27日	1990年 3月15日		¥200,000	¥320,000	¥4,000	
吹田西	1980年 6月12日	1980年 6月13日		¥200,000	¥300,000	¥4,000	
高　槻	1954年 6月15日	1954年 7月 6日		¥120,000	¥260,000	¥3,000	
高槻東	1973年 3月 1日	1973年 4月19日		¥120,000	¥280,000	¥3,000	
高槻西	1989年 6月15日	1989年 6月27日		¥120,000	¥280,000	¥3,000	
豊　中	1959年 6月16日	1959年 6月27日		¥100,000	¥300,000	¥3,500	
豊中南	1969年 6月 5日	1969年 6月13日		¥100,000	¥320,000	¥3,500	
豊中-大阪国際空港	1972年 2月23日	1972年 3月 2日		¥100,000	¥316,000	¥3,000	
豊中千里	1986年 2月 5日	1986年 2月20日		¥100,000	¥320,000	¥4,000	
八　尾	1961年 3月28日	1961年 5月 3日	50周年	¥100,000	¥274,000	¥2,500	
八尾中央	1982年12月 7日	1982年12月15日		¥100,000	¥300,000	¥3,000	第3例会日（第2例会場）は¥4,500
八尾東	1973年 2月23日	1973年 5月23日		¥50,000	¥270,000	¥3,000	

（注）大阪RCは1949年4月13日に再認証

文庫通信（274号）

「ロータリー文庫」は日本ロータリー50周年記念事業の一つとして1970年に創立された皆様の資料室です。

ロータリー関係の貴重な文献や視聴覚資料など、2万余点を収集・整備し皆様のご利用に備えております。閲覧は勿論、電話や書信によるご相談、文献・資料の出版先のご紹介、絶版資料についてはコピーサービスも承ります。また、一部資料はホームページでＰＤＦもご利用いただけます。

クラブ事務所にはロータリー文庫の「資料目録」を備えてありますので、ご活用願います。以下資料のご紹介を致します。

ガバナー月信より

「2010年規定審議会報告」　佐藤　秀雄　２０１０　３Ｐ　(D.2510)
野々村 政昭　２０１０　３Ｐ　(D.2800)
安平　和彦　２０１０　２Ｐ　(D.2680)

「職業奉仕とは」　久邇　邦昭　２０１０　２Ｐ　(D.2750)

「国際奉仕をやっているクラブの方が会員減少が少ないのだ！」　２０１０　２Ｐ　(D.2720)

「重要な変更のお知らせ ― 1・2（ロータリー財団寄付に関して）」　２０１０　２Ｐ　(D.2840)

「第15回 ロータリー日本青少年交換研究会報告書 ― 1・2・3」
峯岸　則幸　２０１０　３Ｐ　(D.2840)

「国際ロータリー青少年交換の近況」　中村　盟　２０１０　２Ｐ　(D.2630)

「ロータリー簡単図解その4～7
（ロータリー・ロータリークラブとは?／ロータリーとは?　綱領／
決議　23−34から決議　92−286／社会奉仕を考える）」
鈴木　章夫　２００９、２０１０　４Ｐ　(D.2520)

「入りて学び　出でて奉仕せよ」　村上　有司　２０１０　７Ｐ　(D.2640)

［上記申込先：ロータリー文庫（コピー/PDF）］

ロータリー文庫

〒105−0011　東京都港区芝公園2-6-15　黒龍芝公園ビル3階
TEL（03）3433-6456　FAX（03）3459-7506　http://www.rotary-bunko.gr.jp
開館＝午前10時～午後5時　休館＝土･日･祝祭日

口蹄疫被害支援金に対する御礼

宮崎県で発生いたしました口蹄疫の被害に対しまして、支援金のお願いをいたしましたところ、各クラブから多額の募金が集まりました。義援金の総額は2,125,587円となりました。

皆様からの支援金は、国際ロータリー第2730地区のガバナーに送金し、口蹄疫被害救援支援金として活用いたします。

皆様のご理解とご協力に感謝申し上げます。

国際ロータリー第2660地区　パスト・ガバナー　大谷　透

「お詫びと訂正」

月信7月号　8ページ　　2010 ～ 2011年度 第2660地区ガバナー補佐の紹介で間違いがありました。
お詫びして訂正いたします。

IM第3組　西原　房三
ロータリー歴　守口RC入会　(誤) 1961年1月 → (正) 1969年1月

17ページ　　ガバナー公式訪問日程
大阪ネクストRCの開始時間が間違っていました。お詫びして訂正いたします。

9月11日(土)　(誤) 19：30 → (正) 10：00

「お知らせ」

ホームページアドレス変更　吹田西RC　新アドレス　www.suita-west-rc.org

幹事変更　門真RC　新幹事　堀　一成

事務局移転　大阪本町RC　移転日　2010年7月15日㈭
新住所　〒542−0086
大阪市中央区西心斎橋1−5−12
アーバンライフ603号室
※電話・FAX・e-mailアドレスにつきましては変更ございません。

敬　弔　謹んでご冥福をお祈り申し上げます。

楠瀬　允教　会員
(八尾東RC)
2010年6月8日逝去
(享年65歳)

副会長
国際奉仕・WCS委員長
世界社会奉仕委員長
青少年奉仕委員長
青少年交換委員長

米山功労者(マルチプル)
マルチプル・ポール・ハリス・フェロー

田中　和一郎　会員
(吹田RC)
2010年6月16日逝去
(享年103歳)

チャーターメンバー
会長、幹事
I. C. G. F. (現IM) 委員長
ガバナー特別代表、地区代表幹事
30周年実行委員長

米山功労者(マルチプル)
マルチプル・ポール・ハリス・フェロー

植木　征一　会員
(大阪北RC)
2010年6月30日逝去
(享年68歳)

理事、クラブ広報委員長

ポール・ハリス・フェロー
米山功労者

月信編集委員会からのおねがい

□ ガバナー事務所への月信に関するご連絡は、FAXまたはE-Mailにてお願い致します。折り返し、できるだけ早くご連絡致します。

□ 投稿は原稿（写真付きの場合は一緒に添えて）を掲載月の前々月20日までに、事務所必着でお送り下さい。原稿はなるべくパソコンでの作成をお願い致します。掲載の採否、字数の整理、並びに止むを得ない掲載月の変更等につきましては、月信編集委員会にご一任下さい。

□ 物故会員のご連絡は、専用の用紙にてFAXをお願い致します。

□ 今年度の月信につきましては、各クラブ理事・役員・事務局・備品用に、各クラブの会員数に応じて部数を設定し、無料配布いたします。また、ご希望の会員には有料（年間2,200円・1冊200円）配布とさせていただきますので、出来るだけ多くの方のお申し込みをお待ちしています。

月信編集委員会

・ガバナー	松本新太郎
・地区代表幹事	池尻　誠
・地区副代表幹事	吉本　憲司
・担当地区幹事	小山　悦治
・担当地区幹事	笠井　実
・担当地区幹事	奥谷　英一
・事務局長	今井　貢二

2010～2011年度
国際ロータリー第2660地区
【ガバナー事務所ご案内】

●事務局スタッフ

ガバナー	松本新太郎
地区代表幹事	池尻　誠
地区副代表幹事	吉本　憲司
事務局長	今井　貢二
事務局員	栗正　久美
	春名　志保
	大西　麻容

●休　日

土曜、日曜、祝日

夏期
2010年8月10日（火）～
2010年8月15日（日）

年末年始
2010年12月29日（水）～
2011年1月4日（火）

●所在地・電話・ファックス

〒541-0052
大阪市中央区安土町1－5－11
トヤマビル東館 6階
TEL：06－6264－2660
FAX：06－6264－2661

ガバナー事務所に会議室を併設いたしております。
最多　36名
詳細はガバナー事務所までお問い合わせ下さい。

●ホームページアドレス

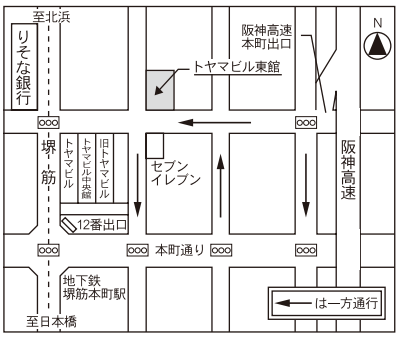
http://www.ri2660.gr.jp/

●メールアドレス

gov@ri2660.gr.jp

●勤務時間

9：30～17：00



※地下鉄堺筋線 堺筋本町駅 12番出口すぐ

国際ロータリー第2660地区

〒541-0052　大阪市中央区安土町1-5-11　トヤマビル東館6F
電話 06-6264-2660　Fax 06-6264-2661　E-mail:gov@ri2660.gr.jp

ROTARY INTERNATIONAL DISTRICT 2660

6F Toyama Bldg.East 1-5-11 Azuchi-machi Chuo-ku OSAKA 541-0052 JAPAN
Phone.+81-6-6264-2660　Fax.+81-6-6264-2661　E-mail:gov@ri2660.gr.jp